

令和7年度 滑川市立西部小学校 アクションプラン

アクションプラン - 1 -	
重点項目	学習指導
重点課題	学びに手ごたえを実感する子供の育成
達成目標	① 経年比較をするために昨年度同様「西部っ子スタディチェックアンケート」を実施し、「学び方・学んだことを振り返ることができた」と感じる児童の割合 75%以上。 ② 2学期末の教育活動アンケート「しっかり聞く」の項目において、児童、保護者、教員ともに平均3点以上。 ③ 学期ごとの図書貸し出し目標冊数の達成率 80%以上。
方 策	① 振り返りの場を設ける場合は、授業の終末で5分以上の振り返りの時間を確保する。振り返りの観点を「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」とし、児童に分かりやすい言葉で「今日は〇〇」と教員が示すことを基本とする。 ② 関わり合って学習したり生活したりする中で、「よい聞き方」「正しく聞くこと」「聞いて考えること」の大切さを伝える。学習規律を明示し、年度当初や節目に確認する。 ③ 図書に親しむ機会を意図的に増やすよう図書館司書と連携を取り、図書室の積極的な利用を働きかける。学期ごとの図書貸し出し目標冊数を決め、朝の身支度が終わった児童から読書に取り組み、落ち着いて1日を始められるようにする。

アクションプラン - 2 -	
重点項目	生徒指導
重点課題	他者を思ったふるまいができる子供の育成
達成目標	相手を思いやる言葉かけ・行動ができたと感じる子供の割合 80%以上を目指す。
方 策	・学期に一度、学級活動の時間を通して、相手を思いやる言葉かけ（ほかほか言葉）・行動について考える。その板書等話し合ったことを学年のワークスペースに掲示し、いつでも振り返ることができるようにする。 ・委員会と連携して、掲示物や企画、放送を通して言葉遣いについて考える機会をつくる。 ・「こころほかほか西部っ子」を学期に1度実施し、相手を思いやる言葉や行動をすることができたか調査し、結果について学年ごとに話し合う。

アクションプラン - 3 -	
重点項目	健康づくり
重点課題	健康な心や体を目指し、目当てをもって生活する子供の育成
達成目標	元気もりもり西部っ子（生活チェック表）で健康づくりのための行動に取り組むことができた子供の割合 80%以上を目指す。 （「体のこと」「心のこと」「みんなといっしょによりよく生きること」等から健康づくりの目当てを決め、取り組むことができたと感じる児童の割合）
方 策	・児童が自分の生活を振り返り、生活の目当てをもつ場の設定 ・運動委員会、保健委員会を中心とした情報発信（健康を目指すための取組等） ・進んで体力の向上に取り組むことができる環境づくり